

幼齢木ネット施工作業手順書

①支柱を立てる

・支柱は斜面上に倒すように角度をつけて立てる

・支柱は必ず40cm以上打ち込む

・支柱は上部25cmに突起
下部35cmにテープが巻かれておりテープが地中に埋まるまで打ち込む



POINT:手で差し込めない場合
案内棒であらかじめ穴をあける

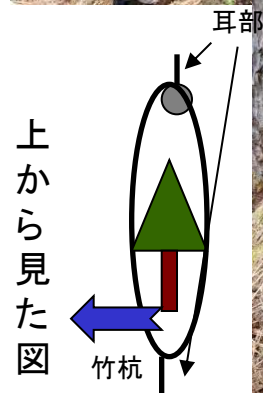
・支柱は斜面上に傾くように立てる



②ネットをかぶせる



POINT:ポールの先端にペットボトルや空き缶をはめると
ネットがスムーズに通ります



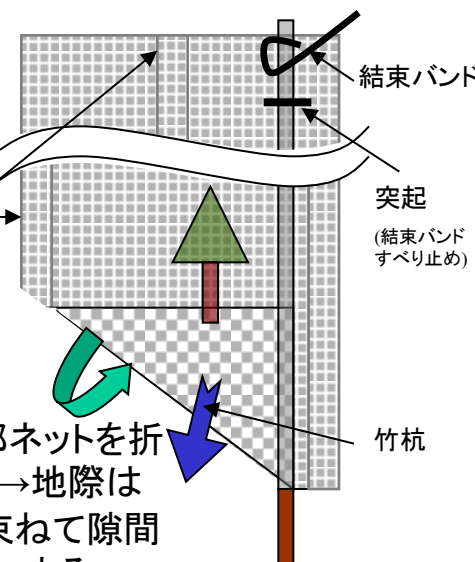
③地際の施工

・ネットの耳部の位置は斜面上と斜面下の方向に設置し、斜面下のネットを折り畳んでネット内の空間を狭くする
→害獣の地際の加害を防ぐ
→防草する効果もある



・支柱の根元に竹杭を打つ

POINT:耳部の位置
地際は斜面上と斜面下



斜面下部ネットを折り曲げる→地際はネットを束ねて隙間ないようにする

④上部の施工

POINT:耳部の位置
上部は両耳の間に支柱



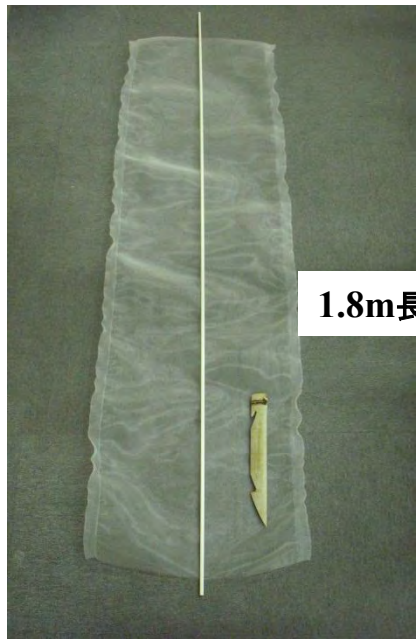
・両耳の間に支柱が位置するように設置する



・↓支柱の突起上部に結束バンドでネットと支柱を結束する



幼齢木ネットGS 1セットあたりの資材



1.8m長

- ①ネット φ約30cm×1.8m長 1枚
- ②支柱 φ8mm×2.1m長 1本
- ③竹杭 約35cm長 1本
- ④結束バンド 1本

施工に必要な工具



- ①案内棒 ロープ止め丸型φ13mm×1m～1.5m
- ②金鎚 1.3kg～1.5kg
- ③その他 空き缶や空きペットボトル

幼齢木ネット設置に関する注意点

- ①必ず支柱は40cm以上打ち込む事 →倒壊防止
- ②支柱は斜面上側に若干傾けて打ち込む→雪害防止
- ③地際のネットは隙間無く竹杭で留める →獣害防止
- ④ネットは凸凹が無いように設置する →樹形異常防止

商品に関する問い合わせ先:

TOKOKOSEN 東エコーセン株式会社 繊維事業本部

産業資材部：〒541-0052

大阪市中央区安土町2丁目3番13号 大阪国際ビルディング28階

TEL 06-6271-1300

FAX 06-6271-1377

E-mail forestagri@tokokosen.co.jp

URL <http://www.tokokosen.co.jp>

ようれいもく

幼齢木ネットGS

取扱説明書



施工手順をよく読み正しく設置願います